



東原小キャラクター「かめっち」

校長室の窓から

座間市立東原小学校（電話253-3145）

行事の多い2学期、1～4年生は遠足を楽しみ、たくさんの笑顔が見られました。6年生は1泊2日修学旅行が忘れられない思い出の一つになりました。5年生は11月末に予定されている初めての宿泊となるキャンプを楽しみにしています。



6年生修学旅行：日光東照宮にて



2年生のおいもほり

「人の役に立つことを進んでします」～ざまっ子八つの誓いより～

座間市が作成している「豊かな心を育むひまわりプラン」の中の「ざまっ子八つの誓い」には、5つ目に「人の役に立つことを進んでします。」とあります。

あさかぜ・こだま級のみなさんは、「自分たちが知ったことをみんなにも伝えたい。」「みんなの役に立ちたい。」という思いから、実物のススキや自分たちが育てたオクラを説明の画用紙と一緒に、みんなが通る昇降口に掲示してくれました。オクラはこんなに大きくなるんだとか、近くで見るとススキはこんな感じなんだなど知ることができました。あさかぜ・こだま級のみなさんの「みんなの役に立ちたい！」という気持ちもとてもうれしく思いました。

自分の行動で、誰かがうれしくなったり、気持ちよくなったり、いろいろなことを知ることができたりするのは、とても素敵なことだと思います。人のために行動できると、自分自身もさわやかな気持ちになったり、いい気持ちになったりするはずです。

昇降口には、楽しいこと・うれしいことが575に込められた「楽しいうれしい太陽カード」を掲示しています。今年度の東原小のスローガン達成に向けての児童会の取り組みです。「委員会 仕事を手伝い うれしいな」「だいじょうぶ？ 笑顔で声かけ うれしいな」「えんぴつを ひろってくれて ありがとう」など心がほっこりとするような575がたくさんあります。物事を自分自身が楽しめている様子も伝わってきます。

委員会の仕事、だいじょうぶ？という声かけ、友だちの鉛筆を拾うこと、他にもたくさんありますが、人の役に立つことで、「楽しいうれしい」が学校の中にたくさんあると素敵です。

それと同時に、誰かにしてもらっていることもたくさんあります。小さなことでも「有難いな。」「ありがとう。」と感じて、「ありがとう。」を言葉にしていきたいものです。